

(19)日本国特許庁(JP)

(12)公 開 特 許 公 報(A)

(11)特許出願公開番号
特開2024-6003
(P2024-6003A)

(43)公開日
令和6年1月17日(2024. 1. 17)

(51)Int. Cl.	F I		テーマコード (参考)	
G 0 8 B 25/04 (2006. 01)	G 0 8 B 25/04	K	5 C 0 8 6	
G 0 8 B 25/10 (2006. 01)	G 0 8 B 25/10	A	5 C 0 8 7	
G 0 8 B 21/02 (2006. 01)	G 0 8 B 21/02		5 L 0 9 9	
G 0 6 Q 50/22 (2024. 01)	G 0 6 Q 50/22			

審査請求 未請求 請求項の数 10 O L (全 15 頁)

(21)出願番号	特願2022-106530(P2022-106530)	(71)出願人	598015084
(22)出願日	令和4年6月30日(2022. 6. 30)		学校法人福岡大学
		(74)代理人	福岡県福岡市城南区七隈8丁目19番1号
			100099634
			弁理士 平井 安雄
		(72)発明者	池田 智
			福岡県福岡市城南区七隈八丁目19番1号
			学校法人福岡大学内
		(72)発明者	モシニャガ ワシリー
			福岡県福岡市城南区七隈八丁目19番1号
			学校法人福岡大学内
		(72)発明者	橋本 浩二
			福岡県福岡市城南区七隈八丁目19番1号
			学校法人福岡大学内
		最終頁に続く	

(54)【発明の名称】監視装置、監視システム、監視方法及び監視プログラム

(57)【要約】

【課題】少なくとも2つの異なる指標に基づいて監視対象者ごとに危険度を判定して登録しておくことで、徘徊などの問題行動を正確に検出して行動監視を行うことを可能とする監視装置等を提供する。

【解決手段】監視対象者が所有する発信器2が発信する信号に基づいて、監視対象者の位置及び移動状態を演算する移動状態演算部62と、演算された監視対象者の位置及び移動状態から、問題を生じさせる可能性がある警戒対象者であるかどうかを判定する警戒対象判定部63と、警戒対象者が検出された場合にアラートを出力する出力制御部66と、少なくとも2つの異なる指標に基づいて、監視対象者ごとに危険度を判定して登録する危険度登録部64とを備え、警戒対象判定部63が、危険度登録部64に所定の危険度以上で登録された監視対象者について、警戒対象者であるかどうかを判定する。

【選択図】図6

